

『生協牛乳産地協定』を締結しました



おかやま酪農業
協同組合



生活協同組合
おおさかパルコープ



オハヨー乳業
株式会社

2026年1月20日(火)、おかやま酪農業協同組合・オハヨー乳業株式会社・生活協同組合おおさかパルコープの三者で『生協牛乳産地協定』の締結を行いました。

■ 協定を締結することでどうなるの?

- 生乳の生産から製造、販売までを三者でつなぎ、それぞれが役割を担いながら連携していきます。
- 生協牛乳の特徴である“NON-GMO 飼料(遺伝子組み換えでない飼料)”で飼育した牛の牛乳を、この先も守っていきます。
- 『顔の見える関係性』のもと、品質と安全性に配慮した牛乳を責任を持って組合員さんへ届けていきます。



左：おかやま酪農業協同組合 檜尾組合長
中央：生活協同組合おおさかパルコープ 奥井理事長
右：オハヨー乳業株式会社 藤本社長

■ 締結式の様子(オハヨー乳業 本社にて)



檜尾組合長

奥井理事長

藤本社長



報道関係の10社が取材に来られました



翌朝には新聞でも
紹介されました

■ 各代表からのメッセージ



特に酪農などの第一次産業は、そのことについて話す機会がないので、酪農のことをみなさんには理解していただける場が持てることはありがたいです。(おかやま酪農業協同組合 檜尾組合長)



おか酪さんは生産者さんとのつながりが長い産地の1つです。今回、オハヨー乳業さんも一緒に三者協定を結ばせていただいたことを機に、今まで以上に訪問や見学をさせていただき、商品の価値を高めていきたいと思います。(生活協同組合おおさかパルコープ 奥井理事長)



生産者の方と関係が持てるのはとても嬉しいことです。また、パルコープさんとの連携も発展性があるなと思って期待を持っています。(オハヨー乳業株式会社 藤本社長)